

社会福祉法人  
小笠原村社会福祉協議会

◇昭和51年7月15日 第1号発行◇

**No. 163**

**がじゅまる**

〒100-2101小笠原村父島字奥村  
小笠原村地域福祉センター内  
TEL 04998-2-2486 FAX 04998-2-3400

E-mail: chichijima@ogasawara-shakyo.jp

〒100-2211小笠原村母島字元地  
母島村民会館内 母島事務局

TEL&FAX 04998-3-2188

E-mail: hahajima@ogasawara-shakyo.jp

HP <http://www.ogasawara-shakyo.jp>

◇ 社協は、みなさまの会費・ご寄付・村の補助金・委託金などで運営されています ◇

## 一時的な資金の緊急貸付に関するご案内

社協では、新型コロナウイルスの影響等により生活に困窮される方々に、生活費用の貸付を行っています。

今般「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」が閣議決定され、適切な支援を届けるため、緊急小口資金、総合支援資金（初回貸付）の特例貸付について、申請期間が令和4年3月末日まで延長されました。

また返済開始時期は、現在令和4年3月末としている据え置き期間について、令和4年12月末まで延長されました。

ただし償還時になお所得の減少が続く住民税非課税世帯の償還は免除することができるとされています。

生活に不安のある方は、ぜひご相談ください。

電話04998-2-2486

## 調理ボランティア 急募！

社協では村から受託を受けて、高齢者にお弁当を届けるボランティア活動を実施しています。

コロナ禍でも、高齢者に栄養のあるお弁当を毎週土曜日にお届けしています。お料理好きな方、一緒にやってみませんか？

「高齢者」とは・・・

65歳以上の人のことです。

日本では高齢者の割合は現在20%で、世界でも最も高い水準です。2015年には25%を超えると見込まれています。お弁当を作りながら、自分が高齢者になったときのことを考えてみませんか？

## 【母島】上級救命講習会の報告

11月20～22日、東京防災救急協会より講師5名を招聘して実施いたしました。（この事業は、村から受託して実施しました。）

新規21名

（内父島からの受講2名）

更新23名

（内父島からの受講2名）

実際に倒れている人を目前にすると足がすくんでしまうものです。

命と向き合う最初の一步を踏み出すためには、勇気だけではなく、一定の知識や技術も必要だと感じる、とても充実した講習となりました。

これからも、村の支え合いの一環として、救命技術が広まっていくと良いですね。

## 受賞の報告

このたび、当会会長が感謝状をいただきましたのでご報告いたします。

\*第70回東京都社会福祉大会にて  
東京都知事感謝状の受賞  
菊池聰彦会長

多年にわたる社会福祉への尽力により、東社協からご推薦いただきました。栄えある受賞、おめでとうございます。



## 【福祉バザー】中止のお知らせ

恒例の冬の福祉バザーですが、コロナ感染予防のため、今年も中止させていただきます。ご家庭の不用品は、常時、福祉センターあゆみの店・母島村民会館でお引き取りしていただきますので、ご利用ください。

## 【父島家具バザー】やります！

3月の引越シーズンに合わせて、大物家具のバザーを行います。

**開催予定日 3月27日（日）**

近くなったら、またお知らせしますので、ご予約ください！

## お心をお寄せいただいた方々

【令和3年11月】（敬称略・順不同）

香典返しの一部を社協と地域福祉のために

匿名 100,000円

◆社協への寄付は税制上の優遇措置が受けられます◆